

倫理方針

一般財団法人国際臨海開発研究センターのすべての役職員は、次に掲げる方針に基づいて高い倫理感を持って行動します。

1. 国際貢献

世界の臨海開発の促進及び国際物流の円滑化並びに我が国の持つ優れた技術の諸外国への普及を図ることにより、国際貢献に努めます。

2. 法令等の遵守

国内外の法令及び規則等を遵守し、社会的良識のもと誠実かつ適切な業務運営に努めます。国際社会においては、現地の文化や習慣等を尊重して行動します。

3. 中立、公平、公正性の堅持

中立、公平、公正な立場で業務運営に努めます。

4. 秘密の保持

業務上知り得た情報について、許可なく第三者に漏洩あるいは不正に使用することなく、適切な管理と保護を徹底します。

5. 人権の尊重

あらゆる人の尊厳と基本的人権を尊重して行動します。

6. 環境保全

地球環境保全のため、業務運営における環境負荷の低減に努めます。

7. 働きやすい環境づくり

職員一人ひとりの能力が生かされ、働きやすく風通しの良い職場環境づくりに努めます。

8. 反社会勢力との関係遮断

市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力及び団体とは一切の関係を遮断し、毅然とした態度で業務運営に当たります。

平成26年6月24日
一般財団法人 国際臨海開発研究センター